

(MEDICAL STATEMENT) コース参加者記録(重要部外秘情報)

署名する前によく読んでください。

この病歴/診断書は、シュノーケルにはある程度の危険が内在する ことを確認するためのものです。シュノーケルに参加するには、あなたの 署名が必要です。

インストラクター名:

ストア名: ソードフィッシュ

住所:〒904-0417 沖縄県国頭郡恩納村字真栄田928番地1

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。

シュノーケルに参加するには、この病歴/診断書の声明書の全項目に記入 することが必要です。この声明書には病気に関する質問があります。

シュノーケルはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動 でもあります。正しいテクニックを用いる限りはスノーケルは比較的安全 なスポーツです。

しかし、安全手順に従わないときには、危険が増す場合があります。 シュノーケルを安全に楽しむには、極端なオーバーウェイトであったり、 コンディションを軽視すべきではありません。シュノーケルはその時のコ ンディションしだいでは、非常に激しい活動にもなります。呼吸器系と 循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がなく、健康 であることが必要です。冠状動脈性の心臓の疾患、現在カゼをひい ていたり、うっ血、てんかん、重度の医学的なトラブル、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、シュノーケルをすべきではありません。

また、ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現 在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前と終了 後も定期的に、医師そしてインストラクターに相談してください。

正式な資格をもつインストラクターの直接の指導のもとで、 器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴/診断書について質問があるときには、署名をする前に インストラクターとともにもう一度検討してください。

病気に関する質問表 参加者の皆様へ:

この質問票は、シュノーケルに参加される前に、あなたの健康状態を チェックするものです。

あなたが以下の各質問にYesと答えたからといって、シュノーケルをする 資格がないことを意味するわけではありません。あなたのシュノーケル時 の安全性を阻害させる条件を判断させ、シュノーケルに参加する前に 医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。

あなたの過去と現在の健康状態に関して、以下の質問にYesまたは Noで答えてください。回答が不明の場合は、安全を記してYesと答え てください。

シュノーケルに参加する前に、医師と相談していただかなければなりません。

- 現在妊娠をしている、もしくはその可能性がある。 現在処方せんによる投薬を受けている(避妊薬、マラリア予防薬 は除く)。
- _ 45歳以上の方で、以下の項目が1つ以上あてはまる。
 - パイプ、葉巻、タバコを喫煙している。
 - コレステロール値レベルが高い。
 - 家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある方がいる。
 - 現在診療を受けている。
 - ●高血圧である。
 - ●食事療法で調整しているが糖尿病である。

以前に以下の病気にかかったことがある、または現在かかってい

- 喘息(ぜんそく)、あるいは呼吸時の喘息(ぜいぜいする)、また は運動時に喘鳴が起きる、または起きたことがあった。
- 花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁な発 作がある。
- カゼ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
- 何らかの肺の病気(肺炎など)がある、またはなったことがある。
- 気胸がある、またはなったことがある。
- その他の肺の病気がある、またはなったことがある。もしくは肺 (胸部)の手術を受けたことがある。
- 行動上の問題、または精神的、心理的な問題がある、またはなっ たことがある(不安発作、閉所恐怖症、広場恐怖症など)。
- てんかん、発作、けいれんをおこす、またはそれを抑えるための薬 を服用している。
- 複雑型偏頭痛を繰り返し起こす、またはそれを抑えるための薬を 服用している。

- 意識喪失や、気絶したことがある。(完全、または一時的に意識 を失う)。
- 乗り物酔いがよくある。または乗り物酔いが激しくある(船酔いや 車酔いなど)。
- 赤痢または脱水症状で治療が必要である。
- 何らかのダイビング事故や減圧症である、またはなったことが ある。
- 中等度の運動ができない(例えば、約1.6キロの距離を12分以内 で歩くことができない)
- 過去5年間に、意識を失う頭部の損傷があった。
 - 腰痛を繰り返し起こす。
- 腰部または背骨の手術を受けている。
 - 糖尿病である、またはなったことがある。
- 腰、腕、脚の外科手術、外傷や骨折後の後遺症がある。
- 高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を 服用している、またはしていた。
- 心臓疾患にかかっている、またはわずらっていた。
 - 心臓発作がおきる、またはおきたことがある。
- 狭心症、あるいは心臓外科手術、または動脈手術を受けている。
- 副鼻腔の手術を受けている。
- 耳の病気や手術を受けたり、聴覚障害、平衡感覚障害である。
- 耳の病気を繰り返し起こす、または起こしていた。 出血やその他の血液障害がある、またはあった。
- ヘルニアにかかっている、またはわずらっていたことがある。
- 潰瘍、または潰瘍の外科手術を受けている。
 - 大腸や回腸の人工肛門の手術を受けている。
- 過去5年間に娯楽で麻薬を使用したり、治療のために麻薬を用

いた、またはアルコール依存症になったことがある。

私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。 私は現在あるいは過去の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに同意します。

参加者記入欄	
楷書で記入してください	
氏名	生年月日年齢
住所	
自宅電話	勤務先電話
	FAX
あなたのホーム・ドクターあるいは主治医の住所と氏名	
医師名	診療所/病院名
住所	
電話	
最後に受けた健康診断の日付	
	診断書/病院名
住所	
	Eメール
シュノーケルのための健康診断を受けたことがありますか? □YES □NO YESであればいつ?	
医師記入欄	
上記の人はシュノーケルに参加を申し込んでいます。	
この参加申込者の体調がシュノーケルに適した健康状態であるかどうかお尋ねするものです。	
医師による診断	
□ シュノーケルに不適格であると考えられるような、医学的な障害は見受けられません。	
□ シュノーケルをすることはすすめられません。	
所見	
医師あるいは医師の法定代理人の署名	年/月/日
医師名 印	診療所/病院名
電話	Eメール